

市長就任あいさつ

福田 良彦

去る1月24日に執行されました岩国市長選挙におきまして、市民の皆様方の温かいご支援を得て、引き続き市政運営という重責を担わせていただくことになり、身の引き締まる思いです。今まで2期8年、「夢をかたちに」を念頭に、まちづくりのビジョンを明示し、その実現に向かって行動してきました。

まずは財政再建に取り組み、市債残高を大幅に(約437億円)削減するなど行財政改革を進める一方で、質



の高い行政サービスを提供するため、様々な事業を積極的に実施してきました。

岩国錦帯橋空港の再開、岩国駅舎のバリアフリー化や東西自由通路新設工事の着手、いわくに消防防災センターの整備などの拠点づくり、小中学校施設の耐震化やエアコン設置などの子供たちが安心して学ぶことができる教育環境の整備、妊婦・乳幼児健康診査費用の助成や子ども医療費の助成、放課後児童教室の整備・拡充と利用時間の延長などの妊娠・出産・子育てを支援する施策の充実、地域に根差した活動への支援など、これまでにもまちづくりの礎を築くことができましたと感じています。

これからのまちづくり

ただ、本市のまちづくりはこれからが正念場となります。総合計画に掲げたまちづくりの将来像「豊かな自然と歴史に包まれ、笑顔と活力あふれる交流のまち岩国」の実現を目指し、6つの基本目標をスピード感を持って着実に実施していきます。

①子育てといきいきとした暮らしを応援するまち

子ども医療費助成制度の拡充、健康寿命の延伸に向けた取り組みなどを進

めます。

②空港を軸とした活力ある産業と観光のまち

岩国錦帯橋空港の発着枠拡大により新設された沖縄便と4往復から5往復に増便された羽田便を効果的に活用し、さらなる観光振興や企業誘致による雇用の創出、新たな創業や若者の就業に対する支援などを行います。

③豊かな自然と充実した社会基盤により快適に暮らせるまち

岩国駅舎改修や愛宕山運動施設整備の早期実現、岩国大竹道路をはじめとする幹線道路整備の促進を図ります。



岩国駅西口完成イメージ図

④誰もが安心・安全に暮らせるまち

いわくに消防防災センター、多目的広場、岩国医療センターを中心とした医療・防災交流拠点の整備や防災対策の充実などを図ります。



いわくに消防防災センター

⑤心の豊かさとしき抜く力を育む教育文化のまち

地域と一体となった教育の推進、心豊かな社会の実現のための文化芸術の振興などを進めます。

⑥支えあいと協働でつくる絆のあるまち

自治会や市民活動団体等と連携した協働のまちづくり、生活交通の確保、中山間地域の振興などを進めます。

3期目の就任にあたり、初心に立ち返り、市民の皆様方の声に耳を傾け、市民目線に立つて物事を捉え、誰もが住み慣れた地域で、笑顔で頑張っているだけのような行政運営に努めてまいりますと考えています。

今年3月には合併10周年を迎えます。これから先の10年を見据え、岩国市の新たな歴史を築いていくために、全力を尽くす覚悟ですので、これまで同様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。